



(損保版)

第1〜4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪府西区本町1丁目5-15
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2022

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
premier
2022年12月5日 AMまで
※偶数月の第一日曜日正午ごとに変更

代協の価値をフル活用してほしい

東京代協 金子前日本代協会長講演会を開催



(左から) 廣瀬氏、金子氏、野元氏

東京代協は9月26日、東京・千代田区の損保会館で「金子前日本代協会長講演会」を開催した。当日は、2017年6月から2022年6月まで会長を務めた金子智明氏(現・日本代協名誉会長)と、同じく2022年6月まで日本代協専務理事を務めた野元敏昭氏が登壇し、改正保険業法対応や金融庁への対応などの在任中の取り組みを振り返った。フューチャーは東京代協の廣瀬城児会長が務めた。

会長任期の半分はコロナ禍で 感染しない・させない最重点課題に

― 会長任期の半分はパンデミックが私の会長がコロナという状況だった。コロナに伴い日本代協の委員会の会合などもオンラインを積極的に取り入れた。
金子 まさかコロナのような先行きの見えない

― 責任は私がすべてとする。すぐリモートワークや在宅勤務を行うように事務局に理解を求めた。それと同時に、全国の代協でオンライン会議を早期に実現できるように、Web対応費用を支援することを決めた。オンライン対応や在宅勤務の導入により事業活動のスピー

の運営には非常に重要なということだった。結果的に、日本代協のオンライン対応は当座のしぎになることなくウィズコロナに適した組織運営に変えることができた。

― 2016年5月に改正保険業法が施行されたが、これらに関して振り返りを。金子 改正保険業法が施行された当時はまだ、会長に就任してはなかったが、印象に残っているこ

代協は代理店の持続的発展を支援 お客様に信頼され、選ばれる代理店に

― 昨年金融庁と日本代協との意見交換が行われることになった。金子 会長の任期中、本心に残っていることの一つが、金融庁との意見交換の開催に際して野元さんが金融庁との調整に時間をかけて尽力してくれたということだ。このとき、野元さんが私に言ったことのない軸というものが組織

は民主主義というものは、面倒なことがあるけれども、時間をかかってもしっかりと手順を踏み、合意形成を図ることが大切なんです」という言葉があった。さかのぼれば野元会長、岡部繁樹元会長のところから金融庁として信頼関係の構築を積み重ね、合意形成を図って議論してきたことが意見交換の実施につながったと思っ

に直結する課題であり、現場の状況や代理店サイトの認識を当局に知ってもらうことは必要だと思っ。一方で、折角当局と直接意見交換できる機会なのだから、全国の代協や代協会員が消費者のためにだけ有意義な取り組みをしているか、創意工夫を凝らして消費者の信頼にかなっているかという前向きな情報を当局に伝え、代協と代協会員の存在価値を認識してもらうことも重要だと思っ。こうした点は次回の対話の際に活かしていく必要があると思っ。野元 もともと毎年の日本代協の通常総会とともに金融庁の保険課長が来賓挨拶で登壇してくれているが、どうしても時間が限られてしまうことから、少し時間をとってミニセミナーを開いていただきたい、あるいは、全国の代協会長が集う場で意見交換をしていただけないかとお願いしてきた経緯がある。公務多忙のなか、なかなか実現には至らなかったのだが、ようやく一昨年に初めて、金融庁の保険課長と全国の代協会長たちの意見交換会をオンラインで開催することができた。実現の背景

には、改正保険業法の施行により当局が保険代理店を直接監督することになったことから、代理店のご意見をいただく必要がある。野元 私からはメッセージを3点、お伝えしたい。1点目はそれぞれの代理店のビジョンを描いていただきたいということだ。変化の時代なので企業としての軸を確認したうえで10年後にどのような代理店でありたいかを具体的にイメージすることが大事だと思っ。2点目は自社の強み、特徴、独自性を見出してほしい。規模の小さな代理店が地域で生き残るポイントには他社にはない強みや特徴、独自性だと思っので、この点をぜひ社内でも議論してほしい。3点目は代協の価値を感じてもらいたいということだ。代理店のあり方は一つではなく、多種多様な代理店が切磋琢磨する方が市場は活性化するので、そのための情報交換、経験交流の場は保険会社をまたがる全国組織である代協しかない。代協には最新の情報、様々な取

改正保険業法の最も正確な情報を迅速に報告

いでも法制化できなかった課題などのほか、代理店という存在に対する有識者の認識などについて、すべて把握することができた。そのため改正保険業法に関しては当初から、最も正確な情報を迅速に代協に伝え、代協と代協会員の存在価値を認識してもらうことも重要だと思っ。こうした点は次回の対話の際に活かしていく必要があると思っ。野元 もともと毎年の日本代協の通常総会とともに金融庁の保険課長が来賓挨拶で登壇してくれているが、どうしても時間が限られてしまうことから、少し時間をとってミニセミナーを開いていただきたい、あるいは、全国の代協会長が集う場で意見交換をしていただけないかとお願いしてきた経緯がある。公務多忙のなか、なかなか実現には至らなかったのだが、ようやく一昨年に初めて、金融庁の保険課長と全国の代協会長たちの意見交換会をオンラインで開催することができた。実現の背景

代理店で返すべきメッセージ

お知らせ
日本郵便会社が、土・日曜日の普通郵便配達業務を休止している影響で、新日本保険新聞の配達が発行日より遅くなっています。ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。